

とくしま先進政策講座

研修単位
2単位

Ⅲ 森林都市

ごあいさつ

かとうけんじ
グランドアンカー 加藤 研二
(阿南工業高等専門学校 准教授)



近年の地域社会を取り巻く環境は大きく変化してきています。公務員もこうした変化に素早く対応し、新しい知見や技術を地域にしなやかに取り入れ、政策をダイナミックに構築していく必要があります。

今年度も、徳島県自治研修センターにおいて、「とくしま先進政策講座」を全4回に渡り開講するとともに、第一線で活躍する研究者や技術者を講師に迎え、講師とのワークショップや名刺交換の場をつくり、人脈構築にも役立てて頂くことしました。

今回の第2回のテーマは「森林都市」。最新のデザイン採用から、新素材利用、苗木の生産など、新たな木材利用の可能性と、これからの中山間地域の都市づくりについて話し合います。

★研修情報

- 対象者
徳島県・県内市町村職員で、所属長からの推薦があった者
関西広域連合構成府県・政令市の職員
一般希望者
- 募集人員
50名（徳島県・県内市町村職員合同）
10名（関西広域連合構成府県・政令市職員・一般）
- 日程及び会場
平成30年12月18日(火)
9:25~16:45
徳島県自治研修センター
(徳島市南庄町5丁目77-1)

★講師紹介

旭川家具工業協同組合 専務理事 全国最高峰とされる旭川家具の素材やデザインに対する取組事例を紹介。	杉本 啓維	ブナ林業生態研究所 生態デザイン工房代表 新潟県におけるブナ材利用とブランド構築、地域循環利用の具体事例を紹介。	紙谷 智彦
高丸山千年の森ふれあい館館長 (かみかつ里山倶楽部事務局長) 阿波南海道百景による歴史情報の地図化を概説。	飯山 直樹	(株)ビッグウィル 企画営業部長 極薄突板の開発による活用展開について言及。	河原 悦司
徳島大学大学院 社会産業理工学研究部講師 木質・草本バイオマスの総合的利用に関する徳島大学の取組と技術革新に伴う将来展望を描出。	佐々木 千鶴	ファシリテーター 徳島大学非常勤講師 (旬環境とまちづくり 主任研究員 最新の合意形成手法による演習を実施しながら、森林都市構築に向けた幅広い情報を集約。	澤田 俊明 坂本 真理子
第3回アンカー 阿南工業高等専門学校准教授 森林に関する機能を集積した「森林都市」の構築に向けた可能性を模索。	加藤 研二		

※この講座は、オムニバス講義・ワークショップ・名刺交換会の3部で構成されるマッチングフォーラム形式を採用しています。人数に限りがあるため、お早めにお申し込みください。

★お申込み・お問合せ

【お申し込み】 JoruriGwポータルの「照会・回答システム」でお申込ください。後日、受講決定通知をお送りします。

【締め切り】 平成30年12月10日(月)

【お問い合わせ】 徳島県自治研修センター (088) 631-8813



平成30年度「とくしま先進政策講座Ⅲ(森林都市)」実施細目

- 1 目 標
地方創生の実現に向け、政策のフロンティア領域のテーマとして4分野を選定し、マッチングフォーラム形式による新しい講座を実施する。
第3回講座では、近年に出てきた様々な森林保全や木材利用技術の紹介を交えながら、中山間地域における研究・商品開発・整備を集約した「森林都市」の方向性について探る。
- 2 日 時
平成30年12月18日(火) 午前9時25分から午後4時45分まで
- 3 場 所
徳島県自治研修センター（徳島市南庄町5丁目77-1） ☎ 088-631-8813
- 4 対象者
所属長からの推薦があった県職員及び市町村職員
関西広域連合構成府県・政令市の職員
- 5 研修形態
県職員：単位研修(2単位)/市町村職員：特別研修/関西広域連合：団体連携型研修
マッチングフォーラム形式(オムニバス講義・ワークショップ・名刺交換会)
- 6 受講定員
60名(県・市町村職員合同/関西広域連合構成府県・政令市職員)
※定員を超える推薦があった場合は、推薦状況等により受講者を決定する。
- 7 日 程

時 間	プログラム(予定)	研修方法
9:25~9:30	オリエンテーション	
9:30~12:15	1 チェック・イン (1)ガイダンス(概要説明)・アイスブレイク (2)研修課題①：カード記入説明(気づき・質問) 2 キーノートスピーチ (1)素材とデザインで牽引する旭川家具(杉本 啓維) (2)スノーピーチブランドの創出(紙谷 智彦) (3)研修課題②：カード記入と模造紙貼り付け	講義・演習
12:15~13:15	昼食休憩	
13:15~16:30	3 トークセッション (1)多様な樹種の育苗と今後の展開(飯山 直樹) (2)極薄突板で広がる可能性(河原 悦司) (3)バイオマスの総合的利用(佐々木 千鶴) (4)森林都市への展望(加藤 研二) (5)研修課題③：カード記入と模造紙貼り付け (6)グループ分け 4 対話(ワークショップ) (1)チェックイン(ガイダンス・自己紹介・役割分担) (2)グループ対話 (3)グループ代表者発表 5 まとめ	講義・演習
16:30~16:45	アンカー講評・研修評価・名刺交換会	

- 8 アンカー(注：講師については別添資料参照)

所属・職	氏名
阿南工業高等専門学校 准教授	加藤 研二 (かとう けんじ)